



令和2年4月20日（月）



農業鑑定競技の様子



問題の一例

さて、新たな一週間がはじまりました。先日は体育大会の様子をお伝えしました。競技と名がつくのはスポーツだけではありません。農業高校ならではの競技・・・農業鑑定競技という体育館に並べられた椅子の上に問題が置かれ、1問20秒という限られた時間の中で問題に挑戦していく競技です。20秒が経過すればカウントタイマーが次の問題への移動を知らせるタイマー音が体育館内に鳴り響きます。もう少し時間がほしかった生徒にとってはこの音が非情な響きに聞こえるようです。

実物などを用いて生徒の農業に関する知識を伸ばす機会であるとともに、この競技には県大会や全国大会もあり、それらの大会に出場する生徒を選考する場でもあるようです。ちなみに全国大会にはどのような問題が出題されるのでしょうか・・・？気になる人は、また先生や先輩にきいてみてください。



カウントタイマー

皆さんには今回、農業の課題でスケッチが出されているかと思います。このスケッチが農業鑑定競技の基礎の基礎です。優秀な成績をおさめた先輩方も最初はこのスケッチからスタートします。まだ何も教わっていない段階ですが、各生物や道具、器具の特徴（なぜ、この部分は膨らんでいるのだろうか？ なぜここはこんな形なのだろうか・・・等々）疑問をもちながらスケッチしてみてください。

